

第52回 花巻市景況調査結果

(2023年1月～3月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は97%。

D I 値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。D I 値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断D I 11.8ポイント低下」(▲15.9→▲27.7)
- 「売上額D I 35.8ポイント低下」(3.2→▲32.6)

業況判断D I ▲27.7 (全国平均▲13.7)

花巻市の業況判断D I は、今期全産業平均でマイナス幅が11.8ポイント拡大した。全国平均と比較すると14.0ポイント、東北平均(▲18.6)よりも9.1ポイント低い数値を示した。

産業別に見ると、建設業のみが好転を示し、製造業、卸売業、小売業、サービス業は横ばいあるいは、悪化を示した。特に卸売業に関しては前期差55.5ポイント減と大幅な悪化となった。

来期は、建設業のみ悪化し、製造業、卸売業、小売業、サービス業はいずれも好転を予想している。また、卸売業は再度、マイナス域からプラス域に転じる見通しである。

全国の調査結果では、全産業平均で9.2ポイントマイナス幅が縮小(▲22.9→▲13.7)した。産業別に見ると、製造業は3期ぶりにマイナス幅が縮小し、来期も好転を見通している。

東北経済産業局管内では、6県平均10.4ポイントマイナス幅が縮小(▲29.0→▲18.6)した。

岩手県については全産業平均16.7ポイントマイナス幅が縮小(▲35.5→▲18.8)した。また、東北6県では岩手県が最も好転を示した。

(D I 値比較)

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全国平均	▲13.6	▲13.9	▲9.8	▲22.9	▲8.7	▲13.7
東北平均	▲18.3	▲24.7	▲2.2	▲28.9	▲12.1	▲18.6
花巻市	▲27.8	▲26.3	▲11.1	▲40.0	▲33.3	▲27.7

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023	前期増減	未定予想						
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3								
製造業	▲27.8	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲33.3	▲72.2	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲38.9	5.6	▲16.7	▲27.8	▲27.8	▲27.8	▲27.8	→	0.0	▲16.7	
建設業	▲10.0	0.0	0.0	▲25.0	▲35.0	5.0	▲10.0	▲45.0	▲50.0	▲10.0	▲25.0	▲25.0	▲20.0	▲15.0	▲15.8	▲26.3	▲26.3	▲21.1	▲36.8	▲26.3	↗	10.5	▲42.1	
卸売業	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲11.1	▲55.6	▲11.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	0.0	▲11.1	44.4	▲11.1	↘	▲55.5	22.2	
小売業	▲37.1	▲14.3	▲42.9	▲51.4	▲22.9	▲30.6	▲58.3	▲69.4	▲83.3	▲66.7	▲41.7	▲55.6	▲41.7	▲36.1	▲31.4	▲51.4	▲31.4	▲31.4	▲31.4	▲37.1	▲40.0	→	▲2.9	▲34.3
サービス業	▲16.7	▲27.8	▲11.1	▲44.4	▲16.7	▲33.3	▲38.9	▲38.9	▲50.0	▲55.6	▲38.9	▲50.0	▲33.3	▲38.9	▲27.8	▲44.4	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲33.3	↘	▲11.1	▲27.8	
全産業	▲20.5	▲19.5	▲18.6	▲35.3	▲22.7	▲19.6	▲30.3	▲44.0	▲62.2	▲44.2	▲31.1	▲48.3	▲31.2	▲36.9	▲16.1	▲32.2	▲18.2	▲19.4	▲15.9	▲27.7	↘	▲11.8	▲19.7	

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



売上額DI ▲32.6 (全国平均▲6.6)

花巻市の売上額DIは、全産業平均35.8ポイント減少(3.2→▲32.6)し、マイナス域に転じた。産業別に見ると、製造業は前期から一転72.2ポイント減少、卸売業も66.6ポイント減少し、再度マイナス域に転じた。また、建設業も31.6ポイントマイナス幅が拡大し、平均を大きく引き下げる要因となった。全国の調査結果では、全産業で9.8ポイント増加(▲16.4→▲6.6)し、3期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業でも、3期ぶりにマイナス幅が縮小(▲11.0→▲6.9)した。

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023	前期増減	前期予想					
	月間	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				10~12	1~3			
製造業	▲11.1	▲11.1	0.0	▲44.4	▲44.4	▲16.7	16.7	▲66.7	▲77.8	▲50.0	▲22.2	▲61.1	▲27.8	▲38.9	38.9	▲27.8	▲22.2	▲33.3	44.4	▲27.8	↘	▲72.2	▲11.1
建設業	▲25.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲40.0	10.0	20.0	▲40.0	▲80.0	5.0	20.0	▲45.0	20.0	0.0	▲26.3	▲21.1	▲52.6	▲31.6	▲10.5	▲42.1	↘	▲31.6	▲21.1
卸売業	0.0	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	0.0	22.2	▲33.3	▲66.7	▲44.4	▲22.2	▲77.8	▲33.3	▲66.7	0.0	▲33.3	33.3	0.0	33.3	▲33.3	↘	▲66.6	22.2
小売業	▲25.7	▲25.7	▲48.6	▲60.0	▲5.7	▲30.6	▲66.7	▲77.8	▲75.0	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲44.4	▲16.7	▲40.0	▲65.7	▲11.4	▲8.6	▲40.0	▲54.3	↘	▲14.3	▲40.0
サービス業	▲22.2	▲27.8	22.2	▲44.4	▲5.6	▲38.9	▲50.0	▲50.0	▲61.1	▲33.3	▲44.4	▲72.2	▲38.9	▲38.9	▲16.7	▲50.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲5.6	↗	5.5	▲16.7
全産業	▲16.8	▲19.4	▲8.5	▲37.0	▲21.4	▲15.2	▲28.4	▲53.6	▲72.1	▲36.8	▲33.4	▲66.8	▲32.9	▲32.2	▲8.8	▲39.6	▲12.8	▲16.9	3.2	▲32.6	↘	▲35.8	▲13.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



経常利益DI ▲38.1 (全国平均▲32.9)

花巻市の経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が2.9ポイント拡大(▲35.2→▲38.1)し、3期連続で悪化した。産業別では、卸売業が3期ぶりにマイナス域に転じたものの、来期は好転を示し、マイナス域を脱する見通しである。

全国の調査結果では、1.6ポイント減少(▲31.3→32.9)し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。

産業別に見ると、製造業もまた2期ぶりにマイナス幅が拡大し、建設業、卸売業、小売業、サービス業もそれぞれわずかながらマイナス幅が拡大した。

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023	前期増減	前期予想					
	月間	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				10~12	1~3			
製造業	▲16.7	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲33.3	▲72.2	▲72.2	▲66.7	▲72.2	▲38.9	▲38.9	0.0	▲44.4	▲38.9	▲22.2	▲38.9	▲33.3	↗	5.6	▲27.8
建設業	▲15.0	▲25.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	5.0	▲10.0	▲35.0	▲70.0	▲35.0	▲40.0	▲35.0	▲40.0	▲20.0	▲42.1	▲31.6	▲42.1	▲36.8	▲52.6	▲42.1	↗	10.5	▲63.2
卸売業	11.1	0.0	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲11.1	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲22.2	▲22.2	▲11.1	22.2	11.1	▲11.1	↘	▲22.2	0.0
小売業	▲42.9	▲37.1	▲54.3	▲40.0	▲31.4	▲41.7	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲69.4	▲50.0	▲66.7	▲52.8	▲47.2	▲37.1	▲45.7	▲40.0	▲28.6	▲51.4	▲48.6	→	2.8	▲45.7
サービス業	▲44.4	▲44.4	▲5.6	▲27.8	▲27.8	▲38.9	▲50.0	▲61.1	▲61.1	▲72.2	▲88.9	▲66.7	▲38.9	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	↘	▲11.2	▲50.0
全産業	▲21.6	▲23.5	▲23.0	▲23.2	▲22.5	▲21.8	▲34.2	▲44.2	▲67.3	▲58.7	▲51.3	▲57.0	▲43.0	▲41.2	▲28.1	▲39.9	▲33.1	▲20.9	▲35.2	▲38.1	→	▲2.9	▲37.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



資金繰りDI ▲26.6 (全国平均▲13.2)

花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で10.5ポイントマイナス幅が拡大(▲16.1→▲26.6)し、4期連続で悪化した。産業別に見ると、卸売業がプラス域からマイナス域に転じ、全産業がマイナス幅を拡大させた。

来期予想では、建設業以外はマイナス幅が縮小する見通しである。また、マイナス域に転じた卸売業が大幅な好転を示し、再度プラス域になると予想している。

全国の調査結果では、全産業平均で6.4ポイント増加(▲15.4→▲19.6)し、3期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業、非製造業ともに3期ぶりにマイナス幅が縮小した。

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	▲5.6	0.0	0.0	▲11.1	▲22.2	▲11.1	5.6	▲27.8	▲44.4	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	↘	▲5.5	▲11.1
建設業	▲10.0	▲15.0	0.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲15.0	▲30.0	▲55.0	5.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	↘	▲10.5	▲36.8
卸売業	11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	↘	▲22.2	22.2
小売業	▲25.7	▲20.0	▲20.0	▲40.0	▲14.3	▲33.3	▲38.9	▲52.8	▲61.1	▲41.7	▲41.7	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	→	▲2.8	▲34.3
サービス業	▲22.2	▲33.3	0.0	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	↘	▲11.1	▲22.2
全産業	▲10.5	▲18.1	▲6.2	▲26.3	▲19.0	▲19.8	▲20.8	▲33.2	▲46.6	▲28.4	▲30.2	▲32.9	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	↘	▲10.5	▲16.4

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

資金繰りDI(全産業平均)



従業員数DI ▲2.2 (全国平均▲5.1)

花巻市の従業員数DIは、2.8ポイントマイナス幅が縮小(▲5.0→▲2.2)した。

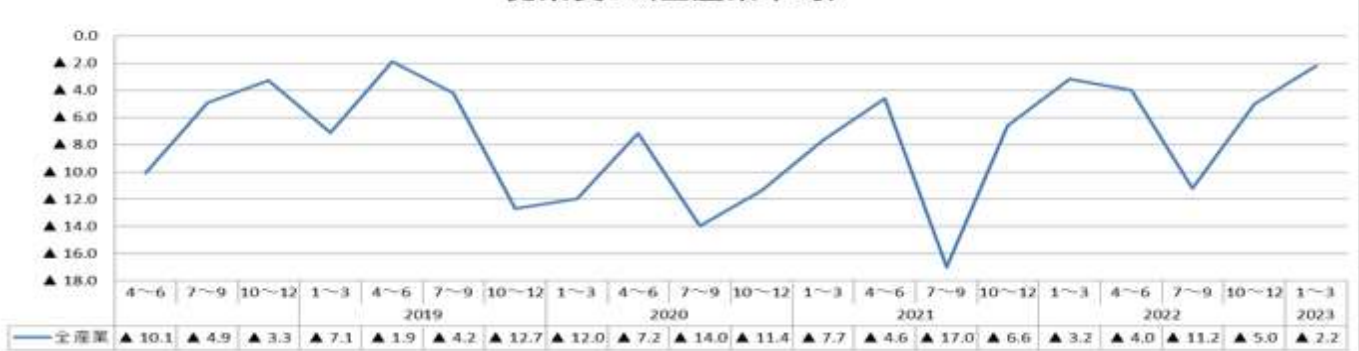
産業別に見ると卸売業、サービス業は増加を示したが、製造業、建設業、小売業はあまり増減がみられなかった。来期予想では、卸売業がプラス域に転じる見通しとなっている。

全国調査の従業員数DIは、全産業平均で0.8ポイント(▲4.3→▲5.1)マイナス幅が拡大した。

年	2018			2019			2020			2021			2022			2023	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲11.1	0.0	5.6	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	→	0.0	▲11.1
建設業	▲20.0	▲5.0	0.0	▲5.0	10.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	▲25.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	→	0.0	▲5.3
卸売業	▲11.1	0.0	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	↗	11.1	11.1
小売業	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.8	▲11.1	0.0	0.0	▲2.8	0.0	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	→	▲2.8	▲5.7
サービス業	5.6	0.0	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▲16.7	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	↗	5.6	▲5.6	
全産業	▲10.1	▲4.9	▲3.3	▲7.1	▲1.9	▲4.2	▲12.7	▲12.0	▲7.2	▲14.0	▲11.4	▲7.7	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	→	2.8	▲3.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

従業員DI(全産業平均)



設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は、9.5%（前期 15.3%）であり 2 期連続で減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は 11.6%（前期 6.2%）となり、検討している企業が増加した。
- ・ 全国調査結果では前期より 1.5 ポイント減少（18.2→16.7）した。しかし、来期は増加見込み（18.0）である。



直面している経営上の問題点

製造業	1 位	原材料価格の上昇	33%	建設業	1 位	材料価格の上昇	28%
	2 位	原材料費・人件費以外の経費の増加	23%		2 位	従業員の確保難	11%
	3 位	需要の停滞	10%		2 位	原材料費・人件費以外の経費の増加	11%
卸売業	1 位	仕入単価の上昇	28%	小売業	1 位	仕入単価の上昇	20%
	1 位	人件費以外の経費の増加	28%		1 位	需要の停滞	20%
	3 位	需要の停滞	11%		3 位	購買力の他地域流出	11%
サービス業	1 位	材料等仕入単価の上昇	26%				
	1 位	需要の停滞	26%				
	3 位	人件費以外の経費の増加	17%				

- ・ 全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

製造業	1 位	原材料価格の上昇	43%	建設業	1 位	材料価格の上昇	48%
	2 位	需要の停滞	14%		2 位	従業員の確保難	15%
	3 位	従業員の確保難	9%		3 位	官公需要の停滞	7%
卸売業	1 位	仕入単価の上昇	41%	小売業	1 位	仕入単価の上昇	30%
	2 位	需要の停滞	18%		2 位	消費者ニーズの変化	13%
	3 位	人件費以外の経費の増加	8%		3 位	需要の停滞	13%
サービス業	1 位	材料等仕入単価の上昇	29%				
	2 位	需要の停滞	12%				
	3 位	利用者ニーズの変化	11%				